

【補助事業概要の広報資料】

整理番号 27-96
補助事業名 平成27年度 ASEANと我が国中堅中小機械工業の投資可能性調査補助事業
補助事業者名 一般財団法人 国際貿易投資研究所

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

我が国の機械工業は、アベノミクスにより長らく続いた停滞の状況からは脱しつつある。しかし、再び成長軌道に向かうためには海外の活力を取り込むことが不可欠である。その中でも成長著しいASEAN地域は日本にとって縁が深く、進出先としてまず候補に挙げられるが、断片的な情報が多く、海外進出のノウハウに乏しい中小企業にとっては各国の持つ強み・弱みを把握するのにかなりの情報収集を必要とする。

我が国の機械工業、特にこれからASEAN地域に進出を考えている中堅・中小企業が、進出先を検討するのに必要な情報を専門家の分析を交えて提供することによって、地域企業のグローバル化を支援する。

ASEAN地域に進出を検討する企業に対し、投資先としてのASEANの現状および問題点、将来展望を様々な観点から分析、最適な拠点選定の参考となる情報を提供する。

(2) 実施内容

投資先としてのASEANの検証～投資環境路リスク～報告書(<http://www.iti.or.jp>)

ASEANは中国リスクの増大の中で日本の機械工業の投資先として重要性を増している。安定した経済成長の持続から多くの国で消費ブームが起きており、製造業だけでなくサービス業の投資も増え、2013年の日本の直接投資はASEAN向けが中国向けの3倍となっており、この基調は2015年まで続いている。また、2015年末にはASEAN経済共同体(AEC)が創設され、ASEANへの期待と関心は大企業だけでなく中小企業でも増している。

一方で、ASEANでは、タイなどでの政治情勢の不安定化、洪水や賃金の上昇、労使紛争の増加など投資環境の不安要因、中所得の罷の可能性、AECの実態と展望など不安要因および不透明性が指摘されている。しかし、インド、中東、アフリカなど世界の途上国地域をみると、課題はあってもASEANが投資先、事業先として最も安全かつ有望である点は不变である。そのため、日本の機械分野の中小企業のASEAN進出は今後も継続することは確実である。

このため、1. ASEANの投資リスクについて 2. ASEANマクロ経済の投資環境とリスク 3. ASEANを中心とした貿易動向の変化および各国におけるFTAへの対策について 4. ASEAN経済共同体と日本企業 5. ASEANの投資可能性とリスク 6. ASEANにおけるCLMVの投資環境の評価とリスク～経済発展シナリオの側面から一について報告書に取りまとめた。

<研究委員会>

- 第1回研究委員会開催 平成27年 6月26日
第2回研究委員会開催 平成27年 8月13日
第3回研究委員会開催 平成27年11月 6日
第4回研究委員会開催 平成28年 1月25日



2 予想される事業実施効果

A S E A Nおよび貿易投資についての専門家から構成される研究会を組織し、A S E A N地域に進出を検討する企業に対し、投資先としてのA S E A Nの現状および問題点、将来展望を様々な観点から分析、拠点選定の参考となる情報を提供できた。

これからA S E A N地域に進出を考えている中堅・中小企業にとって、想定されるリスクの分析結果は、海外戦略を検討する上での参考になると思われる。

3 補助事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

投資先としてのA S E A Nの検証～投資環境路リスク～報告書

(http://www.iti.or.jp/report_23.pdf)

ITI調査研究シリーズ
No.23

平成27年度

投資先としての ASEAN の検証
～投資環境とリスク～
報告書

2016年3月

一般財団法人 国際貿易投資研究所 (ITI)
INSTITUTE FOR INTERNATIONAL TRADE AND INVESTMENT

この報告書は、試験的補助金により作成しました。
<http://ringring-keirin.jp>

Table of Contents (Excerpt):

- 第1章 ASEAN の投資リスクについて 1
（財）国際貿易投資研究所 研究員 南川 勝也
- 第2章 ASEAN マクロ経済の投資環境とリスク 22
（財）国際貿易投資研究所 各員研究員 村木 駿文
- 第3章 ASEAN を中心とした貿易動向の変遷および 40
各國におけるFTAへの対策について 40
（財）国際貿易投資研究所 研究員 南川 勝也
- 第4章 ASEAN の経済状況と日本企業 67
（財）国際貿易投資研究所 研究員 南川 勝也
- 第5章 ASEAN の投資可能性とリスク 100
（財）国際貿易投資研究所 各員研究員 村木 駿文
- 第6章 ASEAN における CLMV の投資環境の評価とリスク 117
（財）国際貿易投資研究所 研究員 南川 勝也

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名：一般財団法人国際貿易投資研究所（コクサイボウエキトウシケンキュウショ）

住所：〒104-0045

東京都中央区築地1丁目4番5号

代表者：理事長 嶋山襄（ハタケヤマノボル）

担当部署：総務部（ソウムブ）

担当者名：審議役 寺川光士（テラカワコウジ）

電話番号：03-5148-2601

FAX：03-5148-2677

E-mail：webmaster@iti.or.jp

URL：<http://www.iti.or.jp>